



学校だより

子どもの未来をみんなで創る

令和2年11月号

神奈川県立相模原中央支援学校

朝晩の冷え込みは増していますが、爽やかな秋晴れの日が続き、気持ちよく過ごせる季節となりました。各学部・学年の遠足や修学旅行も密に気をつけて、感染予防に努めながら実施しています。

そして、いよいよ来週から、新しい生活様式を踏まえた『交流デイ』が始まります。各部門学部のグループごとのスライド上映と作品展示を、体育館のみではありますが、どうぞお楽しみください。なお、当日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、時間を区切って消毒と換気を行います。また、参観いただく時間帯も指定させていただきました。保護者の皆さまには、いろいろとご協力いただくことばかりですが、ご理解くださるようお願いいたします。



今年度は、「避難訓練」も密を避けるため、新たに学部ごとに取り組んでいます。地震や火災その他の災害時に、避難中でも密に気をつけ、慌てずに落ち着いて速やかに避難できるように一人ひとりの意識を高めることを目指しています。幼児児童生徒たちは、毎月1回シェイクアウト訓練を体験し、机の下にもぐるものが習慣となりました。12月には「引き取り訓練」を実施し、一部の保護者の方には実際に引き取りに来ていただく予定です。今後も学校全体で防災教育を進めてまいります。【教頭 比留川】

行ってきました 修学旅行 ～鎌倉編(聴覚小6)～

「社会」や「総合的な学習の時間」を使って鎌倉についての学習を重ね、楽しみにしてきた修学旅行。日常を離れ、思いっきり楽しんできました。

通勤ラッシュの時間帯や横浜・大船といった人の多い駅を避け、江ノ島まわりでいざ鎌倉へ。初めて乗った江ノ電の車窓からキラキラ光る海や江ノ島を眺め、人家の間を抜け、到着。

まずは腹ごしらえ。小町通を散策しながら、お店に到着。ご当地グルメのシラスてんこ盛りのシラス丼と大きなハンバーグ。おいしかった～。

そして、着物の着付けへ。男子は羽織袴を身にまとい、神妙な顔つき。よっ、凛々しいよ。女子は自分好みの着物をチョイスし、着付けてもらいました。とっても似合っている！慣れない草履に最初は苦労したものの、鶴岡八幡宮につく頃にはなじんできて、着物姿で参拝。引いたおみくじは・・・。

散策後、抹茶や季節の栗のアイスでゆったり休憩タイム。

そして、いよいよ人力車に乗車。思っていたより高さがあり、はじめはびっくりしたけれど、素敵なお兄さんに案内をしてもらいながら乗った人力車の、風の心地よかったこと。乗り心地、最高。着物を着ての人力車体験、最高！



コロナ禍の限られた条件の中で、最大限の工夫と準備を行い、思い出に残る修学旅行になりました。日帰りでしたが、帰ってきたときの笑顔が、その楽しさを物語っていました。(視覚聴覚部門 野毛)